



## 質問

**イの方法で管理組合の財産を管理する場合、当月の管理費用の残額を保管口座へ移換せず、翌月の管理費用の不足分に充当してもよいですか。**

(相談概要)

収納口座の当月（たとえば10月）の「管理事務に要する費用」を控除した残額は、翌月末（11月末）までに保管口座に移し換えなければならないとされていますが、翌月（11月）の管理事務に要する費用が翌月分（11月分）として徴収される管理費用だけでは不足することが明らかになった場合、当月（10月）の「管理費用の残額」を保管口座に移し換えずに、翌月（11月）の不足分に充当してもよいですか。



## 回答

この場合、11月分の管理事務に要する費用を支払うために、11月分として徴収される管理費用だけでは不足するとしても、10月分の管理費用の残額を保管口座へ移換せず11月分の管理事務に要する費用に充当することは認められません。

したがって、この場合は、10月分の管理費用の残額を保管口座へ移換した上で、11月分の不足分については保管口座に既に移換されている管理費用を払い出して、支払う必要があります。

### <ご利用上の注意>

- 本相談事例は、会員が予め同意したシステム利用規約に基づき、会員専用コンテンツとして提供するものです。
- 本相談事例は、会員の業務の参考に資するため、一般的事例に対する一定の見解を述べたもので、個別事例に直接対応するものではありません。  
個別事例に対処する場合は、別途、弁護士等専門家の見解を得ることを推奨します。
- 本相談事例は会員の内部使用に供するものであり、内容の改ざん、第三者への提供を目的とした無断複製、無断転載、または出版、頒布等、内部使用目的の範囲を越えた利用を禁じます。